

# サヨナラ 安全最優先



「交差点No.694 どないなっとなねん!?まったくやる気なしや!!」（2023年12月27日発行）で、会社の職場改善要求の回答に対して、まったく改善するという姿勢のなさを具体的な事象を出して掲示しました。

特に、現場で多くの運転士から早急に改善してほしいという意見があった、鳥飼基地の着発14番～16番東京方の停止位置目標が夜間に見えづらい事に対するの申し入れを2023年9月25日に行い、12月15日、会社は「箇所ごとに標板の劣化状況等を鑑み、必要な修繕、取替を行っている」という回答をしました。しかし、修繕も取替もされていないため、現場管理者に申告するも、回答から一月以上経過するも、何ら改善に着手するという気配は見当たらず、放置されたままです。

**これが、「安全最優先」と常日頃、会社の言っていることが、口だけであることが明らかになりました。**

**現地調査したら簡単にわかることを、あえてやらない、会社の安全に対する認識が、以下です。**

名古屋電留線の安全通路におけるコンクリートブロックの不安定箇所についての申し入れでは、会社は、口頭で「コンクリートの場所が特定できない」と、まったく調査する気もない怠慢な回答をしました。乗務員が名古屋駅方面から朝、暗い中、電留線目指して歩行している最中、駅方面から何個目のコンクリートブロックが不安定かを数えながら歩くことは、足元の注意がおろそかになり、つまずいて大変危険です。

また、その他、東二両着発25番線における手歯止めは、通路線フェンスがあり狭くてやりにくし、傷害事故につながることから、手歯止めの位置をNo.4からNo.3に変更するよう申し入れたことに対しては、「手歯止めの設置位置は規定で決まっているから」と現場の多くの乗務員の声を無視する回答でした。（東二両着発25番線以外の手歯止め設置箇所では障害のある箇所は、その箇所に合わせた設置方法にしています）

私たちが、安全のために声を出して、申し入れや要求を出しても、まったく聞く耳持たず、安全は遠のくばかりです！

**口だけの安全最優先はいらない!!**